

第6学年〇組 家庭科学習指導案

平成25年10月7日（月）第3校時

場 所 6年〇組教室

児童数 36人

指導者 柴山 朋子

1 題材名

かしこく・楽しく・短時間で汚れ撃退！「きれいにしよう クリーン大作戦」

C（2）ア D（2）ア

2 題材について

（1）児童の実態

本学級の児童は、調理実習や日々の清掃に協力して取り組むことができる。前題材の「くふうしよう 朝の生活」の中での「朝食にあうおかず作り」の調理実習では、グループで協力して調理の準備から実習、片付けまでを行う姿が見られた。また、本校では清掃教育に力を入れて取り組んでおり、清掃時間の20分間、「無言清掃」で時間いっぱいまで清掃を行っている。6年生として、4月の1ヶ月間1年生の学級の清掃を手伝うことで、改めて清掃の仕方を確認することができた。しかし、経験している清掃分担場所をほうきで掃いたり雑巾で拭いたりすることはできるが、初めて清掃する場所や普段の清掃の仕方では落ちにくい汚れに対して、清掃の仕方を工夫するという考えはもちにくい状況である。

6年〇組の家庭科アンケート集計結果は以下のとおりである。

家庭科の学習が好きな理由（30名）	嫌いな理由（5名）
料理ができるから（好き） 裁縫ができるから（好き） 楽しいから 実際に体験できるから 身近なものを作ることができるから 自分だけで作れるようになるから 日常生活で役立つから 将来役立つから ミシンが好きだから 一から始まるから 手伝いをしているいろいろ知っているから 今までできなかったことができるようになるから	ミシンが使えないから 作業が細かいから 将来やることだから 包丁を使うのが苦手だから よく意味が分からないから
これまでの家庭科の学習を家で生かしていること（27名）	
料理（おかず作り・朝食・ゆで野菜・米研ぎ） 裁縫（破れたところを縫う・ボタン付け・雑巾を縫う・ミシン） 掃除…2名 再利用・エコ…2名 洗濯 涼しい過ごし方	
整理整頓について工夫していること（22名）	
置く場所を決める 種類別に分類する すぐ使うものは近くにしまう	

仕切りをしている	毎日片付ける
清掃について工夫していること（１８名）	
隅々まできれいに拭く…7 名 廃材利用（割り箸・布・新聞紙）…4 名 場所によって掃除の仕方を考える…2 名 手洗い・うがいをする…2 名 無言清掃…1 名 高いところから低いところへ掃除する…1 名 洗剤の工夫…1 名	
家庭の仕事（３０名）	
掃除（風呂・玄関・ベランダ・窓拭き・トイレ）…24 名 食事（皿洗い・米研ぎ・支度・片付け） 洗濯（取り込む・たたむ） 生活（シャッター開け閉め・花の水やり・布団敷き・ゴミ捨て） 家族（弟や妹のお世話・犬の散歩） 気付いたときにいろいろ	

本題材で取り扱う C「快適な住まい方」は第 5 学年で整理整頓について既習しているが、多くの児童が生かしている回答があった。「清掃について工夫していること」の回答から、未習である清掃の工夫については、ほぼされていないことが分かる。家庭では、お手伝いとして多くの児童が日々取り組んでいる実態があるが、家庭の仕事として責任をもって取り組む様子は少なく、どちらかというと避けたい意識があるという回答も目立つ。しかし、実習の様子では調理や被服は好きで、実践的・体験的な学習は意欲的に取り組むことができる。そこで、児童に意欲的に基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けさせるよう、実践的・体験的な学習を取り入れながら授業を展開していく。

（２）題材観

本題材では、児童が日常よく使う場所の清掃について見直し、なぜ汚れるのか、何のために清掃するのかを考えさせる。また、汚れの種類、汚れ方に応じた清掃の仕方が分かり、状況に応じた清掃の仕方を考え、工夫して適切な清掃ができるようにする。

児童は入学したときから清掃の仕方の指導を受けている。また、折に触れて汚れの種類や清掃の仕方を学んでいる。家庭科では第 5 学年「かたづけよう 身の回り」で児童の身の回りの整理・整頓の仕方の工夫を既習している。そこで、既習内容を基にマニュアルに沿って行う清掃だけではなく、汚れや場所に応じた清掃に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、より快適な住まい方を考え、清掃の仕方や清掃用具等を工夫し実践する能力を育てていく。

（３）指導観

指導については、まず、今までの学校での清掃や家庭の仕事として行ってきた清掃の経験を基に、快適な住まいを安全・衛生・心地良さという視点で考え、見直す。そして、なぜ汚れるのか、何のために清掃するのかを知り、その場所の汚れに合った清掃の仕方

は何かを調べ実践する。そうすることにより、日常生活において清掃場所や汚れの状態、清掃用具やその使い方等、状況に応じた清掃の仕方を考え工夫して身の回りを快適にするための適切な清掃ができる能力を育てていく。また、清掃をするには整理・整頓が必要であることにも気付かせる。さらに、家庭での実践を行わせる。実践後に家族から感想をもらい、清掃など身の回りの手入れをすることで家族が快適に過ごせることを実感的に気付き、日常の住まい方への関心を高めていく。

言語活動の充実としては、授業では、汚れ調べの予想や清掃の仕方をグループで話し合う。そして、グループごとに清掃をした結果をまとめ、報告会として自分たちの考えや実践結果を学級に広める。また、家庭での清掃の工夫に関するインタビューをしてきたり、その内容から自分に必要な情報を選んだりする。発表するだけでなく、他のグループの報告を、それぞれの家庭実践に生かせるように意識して聞かせ、自分の実践に生かせるよう記録をさせたり、感想を伝えたりする。そして、実践結果を持ち寄り、交流することで更なる基礎基本の定着を図るとともに、発展へつなげるようにする。

3 題材の目標

- ・清掃に関心をもち、身の回りを快適に整えようとする。
〈家庭生活への関心・意欲・態度〉
- ・汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方、ごみの始末や不用品の活用、環境を考えた生活の仕方を工夫できる。
〈生活を創意工夫する能力〉
- ・汚れの種類や汚れ方に応じた清掃、ごみの始末や不用品を活用することができる。
〈生活の技能〉
- ・汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方、ごみの始末や不用品の活用、環境を考えた生活の仕方について理解することができる。
〈家庭生活についての知識・理解〉

4 題材の評価規準

家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を 創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解
清掃に関心をもち、身の回りを快適に整えようとしている。	汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方について考えたり、環境を考えた生活の仕方を工夫したりしている。	汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方、ごみの始末や不用品を活用することができる。	汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方、ごみの始末や不用品の活用、環境を考えた生活の仕方を理解している。

5 指導計画及び評価計画（5時間扱い）

小題 材名	時 間	○ねらい・学習活動	評価規準（評価方法）			
			関心・意欲・ 態度	創意工夫	技能	知識・理解
家庭		＊清掃の工夫に関するインタビューをしてくる。（インタビューカード）				
身の回りの汚れを調べてみよう	1 本時	○身の回りの汚れに関心をもち、汚れの種類や汚れ方にあった清掃の仕方を考えることができる。 ・身の回りの汚れについて調べ、清掃の仕方を考え、計画を立てる。	清掃に関心をもち、身の回りの汚れをきれいにする方法を考えようとしている。（観察・ワークシート①・②）			
清掃をしてきれいにしよう	2	○計画を基に実践をすることができる。 ・計画にそって清掃をする。 ・清掃をしたまとめをする。 ・報告会の準備をする。		場所や汚れに応じた実践計画を工夫して考えている。（ワークシート②）	汚れの種類や汚れ方に応じた清掃をすることができる。（行動観察・ワークシート②）	
	3	○いろいろな汚れや場所に合った清掃の仕方がわかり、実践しようとする。 ・清掃の報告会をする。 ・家庭で清掃する場所を決め、実践計画を立てる。		家庭での場所や汚れに応じた実践計画を工夫している。（発表・ワークシート③）		汚れの種類や汚れ方に応じた清掃の仕方について理解している。（発表・ワークシート③）
	家庭	＊ 家庭実践「我が家のクリーン大作戦」をする。（実践レポート作成）				

トライ！エコ生活	4	○自分の住んでいる地域のごみの始末の仕方がわかり、不用品の活用について考え、環境を考えた生活の仕方がわかる。 ・不用品の活用法、環境との関係について考える。			ごみの始末や不用品を活用することができる。 (ワークシート4)	環境を考えた生活の仕方を理解している。(発表・ワークシート4)
	5	○ごみを少なくする方法を工夫し、環境を考えた生活ができるようにする。 ・ごみを少なくする方法を話し合っ、家庭での実践計画を立てる。	環境を考えた生活を考えようとしている。(観察)	自分にできるごみを少なくする方法を考えている。(発表・ワークシート4・5)		
	家庭	○家庭実践「トライ！エコ生活」をする。(実践レポート作成)				

6 家庭科における言語活動の視点

- ・家庭での清掃の工夫を家族にインタビューし、清掃に関する情報を集めること。
- ・学校内の汚れ調べをし、汚れの種類を書くこと。
- ・清掃の仕方について、同じ清掃場所のグループで話したり聞いたりすること。
- ・清掃の工夫を、インタビューカードや資料から読み取ること。
- ・汚れの様子や清掃の工夫を発表すること。また、発表を聞くこと。

7 本時の学習指導（1／5時）

（1）目標

- ・清掃に関心をもち、身の回りの汚れをきれいにする方法を考えることができる。

〈関心・意欲・態度〉

(2) 展開

	時間	学習活動	指導上の留意点(○) 評価(◇) 言語活動の視点(☆) 手立て (→)	準備・資料
つかむ	2	1 学習内容をつかむ。	○ 日々の清掃の問題を出し合い、賢く楽しく短時間で清掃をすることを伝える。 問題例・汚れが落ちない。・つまらない。 ・時間内に終わらない。・面倒臭い。	清掃分担表
深める	2	2 本時の学習内容を知る。		
		身の回りの汚れを調べ、清掃の仕方を考えよう。		
	5	3 清掃分担場所の汚れ調べをする。 ・予想を立てる	○「クリーン大作戦」をするには、汚れの種類や清掃の仕方の情報を知ることが必要であることを理解させる。 ○今までの清掃活動を思い出し、どんな汚れがあるか予想を立てさせる。 ○学校の清掃場所が家庭ではどの場所に当たったのかを考えさせる。	ワークシート1 汚れている写真
	10	・汚れ調べ ・汚れる理由	☆絵や言葉、セロハンテープに付けた汚れの実物等を使って個人のワークシートにまとめさせる。また、なぜ汚れるか汚れの理由を考えさせることで、今後汚れが付きにくい使い方に気付くことができるようにする。 ○インタビューカードや清掃に関する資料や本等をヒントに、汚れ方に応じた清掃の仕方や清掃用具を考えさせる。	セロハンテープ インタビューカード
	13	4 清掃場所の実践計画を立てる。 ・清掃の仕方 ・清掃用具	☆個人のワークシートの内容をグループ内で発表し、実際の汚れと清掃の仕方、必要な清掃用具について話し合い、グループでの清掃計画を画用紙にまとめる。	清掃に関する資料や本
	10	・意見の発表 ・意見交流	☆グループの清掃計画を発表する。また、発表を聞いて意見を交流し合う。 ○実際に次時に「クリーン大作戦」を行い、その結果の報告会をすることを伝える。	

		◇ 清掃に関心をもち、身の回りの汚れをきれいにする方法を考えようとしている。 〈関心・意欲・態度〉（ワークシート） おおむね満足できる (B) ・汚れ方や汚れに応じた清掃の仕方について自分の考えをもち、ワークシートに記述している。 →汚れ調べをした結果やインタビューカードから、どのようにしたらきれいにできるかを考えさせる。 ○学校でみんなが使う場所を清掃する計画を立てさせることで、家庭での清掃につなげられるようにする。	
ま と め る	3	5 計画にそって、清掃をする意欲を高める。 ○ 「クリーン大作戦」の実践を行い、学級で報告会をすることを伝え、意欲を高めさせる。 ○ 次回の持ち物の確認をする。	

8 板書計画

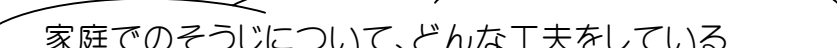
かしこく・楽しく・短時間で汚れ撃退！「きれいにしよう クリーン大作戦」									
㊦ 身の回りの汚れを調べ、清掃の仕方を考えよう。									
㊦ 清掃場所の汚れ調べ	汚れの写真 汚れの内容	㊦ (グループ) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 10px;">教室</td> <td style="padding: 10px;">女子 トイレ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 10px;">昇降口</td> <td style="padding: 10px;">男子 トイレ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 10px;">多目的室</td> <td style="padding: 10px;">廊下</td> </tr> </table>	教室	女子 トイレ	昇降口	男子 トイレ	多目的室	廊下	清掃ポイント ○かしこく …お金をかけない ○楽しく …どんどん汚れがなくなる ○短時間 …簡単にできる ㊦ 汚れによって清掃の仕方は異なる。 清掃は健康に生活するために必要である。
教室	女子 トイレ								
昇降口	男子 トイレ								
多目的室	廊下								

家庭科 インタビューカード

6年 組 番 名前

家庭科 インタビューカード

6年 組 番 名前



家庭でのそうじについて、どんな工夫をしているか、家族にインタビューしましょう。インタビューする人は何人でもいいですよ。

インタビューした人()

どんな汚れか。	どんなそうじの工夫をしているか。 (絵や図、言葉などで表しましょう。)
(例) 窓ガラスのくもり	ぬれた新聞紙でふいてから、からぶきをする。

きれいにしよう クリーン大作戦1 どんな汚れがあるかな。

組 番 名前

課題 身の回りの汚れを調べ、清掃の仕方を考えよう。

(1) 清掃場所 ()

(2) 汚れの予想

(3) 汚れの実際 (絵や図、言葉、実物を貼る 等)

場 所	汚 れ	清掃の仕方

(4) 話し合いで気付いたこと、新たな発見



(5) 清掃とは

まとめ

きれいにしよう クリーン大作戦2 学校の汚れ、撃退！

組 番 名前

課題 学校の汚れ、撃退！「クリーン大作戦」をしよう。

(1) 清掃場所 ()

(2) 「クリーン大作戦」

☆清掃の手順 ①身支度・用具準備 ② ③ ④ ⑤後片付け	☆作戦ポイント ○かしこく…お金をかけない ○楽しく…どんどん汚れがなくなる ○短時間…簡単にできる
	
☆必要なそうじ用具 	

☆振り返ってみよう。(◎○△で) ・用具の準備や身支度はできたか。() ・そうじの仕方はよかったか。() ・きれいになったか。() ・後片付けはできたか。()	☆ 結果はどうだったかな？
--	--

きれいにしよう クリーン大作戦3 家庭の汚れ、撃退！

組 番 名前

課題 家庭の汚れ、撃退！「家庭版クリーン大作戦」をしよう。

(1) 清掃場所 ()

（２）「家庭版クリーン大作戦」

☆そうじの手順 ①身支度・用具準備 ② ③ ④ ⑤後片付け	☆作戦ポイント ○かしこく…お金をかけない ○楽しく…どんどん汚れがなくなる ○短時間…簡単にできる 
☆必要なそうじ用具	

☆振り返ってみよう。（◎○△で） ・ 用具の準備や身じたくはできたか。（ ） ・ そうじの仕方はよかったか。（ ） ・ きれいになったか。（ ） ・ 後片付けはできたか。（ ）	☆結果はどうだったかな？ ☆家族から一言
--	--

きれいにしよう クリーン大作戦4 トライ！エコ生活

組 番 名前

課題 身の回りの不用品の活用術や、ごみを少なくする方法を考えよう。

(1) 身の回りの不用品の活用術を考えてみよう。

不用品	活用術

(2) 身の回りのごみを少なくする方法を考えてみよう。

ごみの種類	少なくする方法

(3) 話し合いで気付いたこと、新たな発見



(4) エコ生活とは

まとめ

きれいにしよう クリーン大作戦5 家庭版トライ！エコ生活

組 番 名前

課題 家庭での不用品の活用術や、ごみを少なくする方法を考えよう。

(1) 家庭内の不用品の活用術を考えてみよう。

不用品	活用術

(2) 家庭内のごみを少なくする方法を考えてみよう。

ごみの種類	少なくする方法

(3) 家族の知恵をもらおう！



☆「家庭版 トライ！エコ生活」をして思ったこと	☆家族から一言

家庭科アンケート 6年 組 番 名前

1 家庭科の学習は好きですか。

はい いいえ

2 1で答えた理由を書いてください。

3 これまでの家庭科の学習を家で生かしていますか。

はい いいえ

4 3で「はい」と答えた人は、どんなことを生かしていますか。

5 整理整頓について、家や学校で工夫していることはありますか。

はい いいえ

6 5で「はい」と答えた人は、どんな工夫をしていますか。

7 清掃について、家や学校で工夫していることはありますか。

はい いいえ

8 7で「はい」と答えた人は、どんな工夫をしていますか。

9 家庭の仕事をしていますか。

はい いいえ

10 9で「はい」と答えた人は、どんな家庭の仕事をしていますか。
また、どのくらいやるかも教えてください。